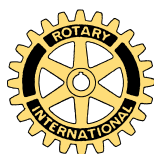


THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



2018～2019年度 国際ロータリー バリー・ラシン 会長テーマ

BE THE INSPIRATION インスピレーションになろう

創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30～13:30
例会場 刈谷市新栄町3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL <0566>22-2111
FAX <0566>25-2111
メー ル kariyac@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会 長 鈴木 文三郎
幹 事 豊田 貴久
会報委員長 磯 部 一 智

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第3052回例会プログラム

[当年度=37回目；当月=2週目]

2019年（令和元年）6月10日(月)

1. 例 会……………〈司会：プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点 鐘……………〈会 長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……………我等の生業
6. 講師・ゲスト並びにビジター紹介
7. 食 事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. 米山奨学生挨拶……………趙 ^{チョ} 宰 瑩 君 ^{ジェンヒョン}
10. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
11. 幹事報告
12. 出席報告
13. 委員会報告
14. ニコニコボックス報告
15. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(6/17) ……
クラブ協議会
現理事挨拶
(6/24) ……
夕食例会（フェロシップ委員会）
17:30～シャインズ3階ホール

2. クラブ協議会……………〈司会：幹事〉

- 13:00 1. 刈谷ロータリークラブ内規について
……………会長
2. 次年度方針の発表 ……次年度会長
3. 次年度委員会別事業計画の検討
……………次年度幹事
16. 点 鐘……………〈会 長〉
17. 閉会宣言

13:30 18. 散 会

出 席

会員総数 97名 出席免除 24名
出席義務者+免除者の内例会出席者 90名
欠 席 17名 出席率 88.89%
前々回（6/20）の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 米山記念奨学会より、加藤真治会員に、米山功労者第20回メジャードナーの感謝状と記念バッヂが届いています。



- 2) 同じく横山宜幸会員に、米山功労者第1回の感謝状が届いています。



- 3) 寺部保美ガバナー補佐より、2019～2020年度用のバナーが届きましたので回覧をさせていただきます。

米山奨学生紹介



趙 宰瑩 君

幹事報告

- 1) 本日例会終了後に、本次年度合同理事・役員・委員長会議を大会議室で開催しますので、関係の方はご出席をお願い致します。

副幹事報告

- 1) 2019-2020年度の会員名簿作成のため、名簿を回覧致しますので、ご確認をお願いします。変更の無い方は「OK」と記入、変更ある方はご訂正ください。

会長あいさつ

鈴木文三郎



本年度の例会も今日を含めてあと3回となりました。今日の例会の内容も、次年度委員会別事業計画の検討ということで、すっかり次年度モードになっています。

ロータリークラブの、毎年会長・幹事はじめ全ての役職者が変わるという制度は、組織活性化のためには非常に良いシステムだと思います。

すべての会員が経営者である、人材の宝庫のロータリークラブならではのシステムと言えると思います。

自分の会社でこれをやろうと思っても、すぐに人材が尽きて機能なくなってしまう。

一方で、単年度制のデメリットとして、中長期に亘る事業に取り組むづらいということが挙げられると思います。それを解消するために、中長期計画委員会が設けられています。

本年度は周年ということで、周年記念事業を実行するための実行委員会と兼ねた形になったので、じっくり今後の刈谷ロータリークラブのあり方を考える時間がとれませんでした。

次年度以降の会長・幹事を中心として、中長期計画委員会を活性化させて、将来の刈谷ロータリークラブ像を明確化していただきたいと思います。

一年間、前例踏襲でやっていけば、無難なクラブ運営は出来ると思います。しかしながら、折角この刈谷ロータリークラブの会長・幹事をやるのであれば、自分の想いを是非実現していただきたいと思います。

私は本年度の会長所信で「不易流行」をテーマに掲げて、過去の歴史や伝統を大切にしながらも、事業の手法については新しいことに挑戦するという気持ちでクラブ運営を進めてきたつもりです。どこまで実現出来たかはわかりませんが、次年度以降の会長・幹事にも是非、気概をもったクラブ運営を期待します。

お祝い

6月の会員の誕生日…池田憲司、下谷敏朗、新村淳彦、神野公秀、磯部一智、磯部浩平、磯村巖会員。

配偶者の誕生日…太田弘子（保）、橋良国（典子）、山本道子（直）、杉浦條（文雄）、嶋津百合子（孝久）、神野弥生（公秀）、角谷典子（広高）様。

6月度結婚記念日…杉浦文雄、毛受豊、神野公秀、池田直樹、中村育生、加藤大志朗、寺田博正会員。

6月度入会記念日…小林祥浩、杉山欣輝、塚本幸夫、横山宜幸、鈴木一正、安藤順太郎、林孝敏、宮地秀将会員。

銀婚式のお祝い



池田 直樹 会員



中村 育生 会員

次年度方針の発表

「職業奉仕について語り合い、知的多様性をもって活動しロータリーを楽しもう」

2019～20年度会長 杉浦 文雄



19-20年度国際ロータリー マーク・ダニエル・マローニー 会長
テーマの「ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ」が掲げられ、2760地区伊藤ガバナーは地区活動方針を「グローバルに考え、地域社会とつながり、ロータリーを成長させよう」と発表されました。このロータリーを成長させようについての考え方を基に、「変えてよいこと、変えてはいけないこと」を見直し、「知的多様性・革新的柔軟性」をキーワードとして各クラブでの活動に取り組んでいただきたい。

その具体的な方針として

- クラブ戦略委員会で例会と奉仕の在り方を見直す
- 会員増強と退会防止
- ポリオ撲滅への貢献
- ロータリー賞への挑戦
- 国際大会への参加

と示されました。

「変えてよいこと、変えてはいけないこと、ロータリーを成長させること」これらは、まさに前年度刈谷ロータリークラブ鈴木会長の「不易流行」に結びつくことではないでしょうか。

私はロータリークラブの活動の中で 最も基本となるのは「職業奉仕」だと考えます。

この「職業奉仕が最大の基本」となることが、他の団体や ボランティア活動をされてみえる他の組織と最も違う点だと考えますし、ロータリークラブが変えてはいけないことだと思います。

職業奉仕を基本としての活動をされた諸先輩ロータリアンから、さらに学び、時代の変化を捉取る知識を学び見直しを行い、変えてよいことは変えることが、歴史と伝統ある刈谷ロータリークラブを継承することだと考えます。

会員各位の絶大なるご指導、ご協力をお願いして会長所信といたします。

2019-2020年度 マーク・ダニエル・マローニー 国際ロータリー会長テーマ

「ROTARY CONNECTS THE WORLD ロータリーは世界をつなぐ」

2019-2020年度 伊藤靖祐 第2760地区ガバナー地区活動方針

「グローバルに考え、地域社会とつながり、ロータリーを成長させよう」

2019-2020年度 杉浦文雄 刈谷ロータリークラブ会長 運営方針

国際ロータリー会長のテーマ、地区ガバナーの方針に則り、以下の運営方針を掲げます。

1. 「不易流行」を継承し刈谷ロータリークラブ戦略委員会を定期的に開催します。
2. タイにおいての国際奉仕事業を継承します。
3. 刈谷ロータリークラブならではの、社会奉仕事業を実施する〔地区補助金事業〕
4. 刈谷ロータリークラブならではの、会員職業奉仕を活用した例会を開催する。
5. WFF への参加等を通じポリオ撲滅への貢献、ロータリーデーへの認識を高める
6. 会員増強と維持
7. ロータリー財団、米山記念奨学会への寄与
8. マスメディアの活用による公共イメージの向上
9. マイロータリーの登録推進
10. ロータリーを楽しもう！をテーマに親睦会を多様性のあるものとする

当年度及次年度合同理事・役員・委員長会議次第

- I 会長挨拶 〈会 長〉
- II 次年度会長挨拶 〈次年度会長〉
- III 当年度議題
 1. 年次報告書について 〈幹 事〉
 2. その他
- IV 次年度議題
 1. 7月のプログラム（案）について
〈次年度クラブ奉仕委員長〉
〈次年度プログラム委員長〉
 2. わんさか祭り協賛について
〈次年度社会奉仕委員長〉
 3. ひかりの家バザーに対する後援について
〈次年度社会奉仕委員長〉
 4. 報道関係者との懇談会について
〈次年度公共イメージ向上委員長〉
 5. その他
- V 当年度事業報告及び次年度引継ぎ